

議 事 録

会議名称	平成２９年度 第３回座間市子ども・子育て会議
日時	平成３０年２月１３日（火） ９：００～１１：０５
場所	座間市役所５Ｆ－２，３会議室
出席委員	大下聖治、飛田昭、椎野一子、小島 良之、長本享一、山本安雄、青木満代、小澤ゆり、関晴美、早苗真由美
事務局	子ども政策課、子ども育成課、保育課、青少年課、健康づくり課
次第	<p>１ 開会</p> <p>２ 議題</p> <p>（１） 保育園の利用定員について</p> <p>（２） 平成２９年度座間市子ども・子育て支援事業計画点検・評価等報告書について</p> <p>（３） 答申について</p> <p>（４） その他</p> <p>３ 閉会</p>
配布資料	<p>資料１ 平成３０年度教育・保育の利用定員について</p> <p>資料２ 平成２９年度座間市子ども・子育て支援事業計画点検・評価等報告書（案）</p> <p>資料３ 座間市子ども・子育て支援事業計画（案）（中間年度見直し版）</p> <p>資料４ 質問・意見一覧</p> <p>資料５ 答申書（案）</p>
<p>会議経過</p> <p>１ 開会</p> <p>事務局</p> <p>ただいまから「平成２９年度第３回座間市子ども・子育て会議」を始めさせていただきます。 まずは事務局の自己紹介をいたします。</p> <p>～事務局自己紹介～</p> <p>事務局</p> <p>本日は子ども・子育て会議委員１３名中１０名の方の出席をいただきました。 また、１名の方につきましては、遅れて来ると連絡を受けております。 つきましては、座間市子ども・子育て会議規則第５条第２項により本日の会議が成立しておりますことを、委員の皆様にご報告をさせていただきます。</p> <p>事務局</p> <p>では、これより会議に入りたいと思います。座間市子ども・子育て会議規則第５条第１項により、子ども・子育て会議は会長が議長になると規定されておりますので、これからの議事進行は大会長をお願いいたします。</p>	

会長

傍聴者の入場を許可します。

傍聴者入場

会長

傍聴者は事前に配られた注意事項を守るようにしてください。

2 議題

会長

(1) 保育園の利用定員について事務局より説明をお願いします。

事務局

資料1について説明

併せて平成30年度中の取り組み予定を御説明します。

平成30年度は小田急相模原駅前再開発ビル内に定員40名規模の保育園の新設、栗の実保育園が60名から90名への定員増、入谷地区に定員60名程度の保育園整備の相談を受け付け、平成31年度の開所を目指します。

会長

何か事務局に御質問はありますか。

委員

入谷地区の保育園についてですが、相談は来ているのでしょうか。

事務局

2月末までが相談期間ですが、現在は2社から相談が来ています。

委員

相談の募集方法はどのような方法でしょうか。

事務局

ホームページでの募集となっています。

委員

それぞれの保育園における年齢ごとの定員は決定しているのでしょうか。

事務局

後日資料を提示いたします。

委員

資料の各年齢に合計をつけていただきたい。

事務局

対応いたします。

委員

意見ではなく要望になりますが、今後の教育・保育の質の確保について、現場では人員の確保に苦勞をしている。

今後、質の確保のために、大学などとの連携を考えていただきたい。

副会長

小田急相模原駅前再開発ビル内の保育園が定員40名とのことだがその根拠はなにか

事務局

施設の面積、一時預かりの実施を考慮し、定員40名と設定いたしました。

委員

現在座間市内で企業主導型保育はどの程度あるのでしょうか。

事務局

開設後の届け出制のため全てを把握してはいませんが、3月中旬にオープン予定の大型商業施設に30名定員で従業員で定員に達しなければ、5名までが地域枠として利用できることになっています。

また、座間駅前空き店舗に1か所19名定員で開設予定ですが、細かい内訳等はまだ提示されていない状況です。

委員

現在無資格の保育士を募集はしているのでしょうか。

事務局

保育補助者という保育士の補助を行う方を募集しております。

こちらの方の中には、働きながら神奈川県地域限定保育士の資格の取得を目指している方もいらっしゃいます。

会長

潜在的保育者の掘り起こしについても今後検討をしていただきたい。

事務局

短時間勤務の保育士の任用を実施していきます。

会長

では次の議題に移ります。

(2) 平成29年度座間市子ども・子育て支援事業計画点検・評価等報告書について事務局から説明をお願いします。

事務局

資料②、③、④について説明

会長

今の説明に何か御質問はありますでしょうか。

委員

次世代育成部分にある休日保育についてですが、実施場所はどちらでしょうか。

事務局

座間子どもの家保育園です。

委員

利用できるのはどんな方でしょうか。

事務局

市内認可保育園に通う子となります。

委員

周知方法はどうなっているのでしょうか。

事務局

入所申込書に記載がありますので、市内認可保育所に通う方には周知ができております。

委員

日ごとの利用者数はどのようになっているのでしょうか。

委員

日によってムラがあるが、祝祭日や年末年始の利用者が多くなっています。

委員

事前申し込みなのでしょうか。

委員

事前申込制で3人の保育士で保育できる人数が定員となります。

会長

では、(3) 答申についてに移ります。

事務局

資料5に、資料2、3の(案)を取ったもの添付して答申としてよろしいでしょうか。

会長

事務局の意見に異議はありますでしょうか。

会長

異議がないようですので、事務局は資料5の(案)を取り、市長に対し答申の処理をお願いします。

事務局

はい。

会長

では、(4) その他について事務局からお願いします。

事務局

子育て世代包括支援センターの新設について説明させていただきます。

まず、追加の資料として庁内図面(案)とイメージ図を配布させていただきます。

各委員に追加資料を配布

事務局

追加資料について説明

会長

今の説明について質問はありますでしょうか。

委員

キッズスペースとあるが、市役所のような静かにする場所では、静かに待つよう子どもに教えることも必要だと思う

委員

市役所でやるというのは来客者にとってハードルが高いのではないかな。

事務局

今回の子育て世代包括支援センターは、母子保健業務をメインの業務とすることから、母子保健

担当課のある市役所内での実施となりました。

来やすい場所での実施という基本型業務の部分につきましては、子育て支援センターで実施をしていく形を目指していきます。

副会長

サイズ感のわかる図面等を提示してもいいのではないかな。

委員

図面を見るとスペースがかなり狭いようだが。

事務局

イメージ図ではそう見えるかもしれないが、実際は事務机も配置され十分なスペースは確保されております。

委員

子ども・子育て会議は教育、保育に関することを取り扱う場所であると思っている。

キッズスペースのような場所の必要性もわかるが、他の委員の方もおっしゃっていたが、静かにする場所では静かにすることを教えることは教育だと思うので考えて設置をしてもらいたい。

委員

キッズスペースがカウンターの隣にあるのはなぜか。

事務局

他市の視察等に行き、後ろ側にキッズスペースを設けている場所などでは、親の目が全く届かない状況になってしまうため今回のような配置といたしました。

委員

相談室が設置されるのか。

事務局

相談室を現在の上下水道局がサーバー室として利用している部屋を改修して設置します。

委員

相談室に人員が配置されるのでしょうか。

事務局

子育て世代包括支援センターで対応し、窓口で話すには込み入った話の場合相談室に入る形となります。

委員

児童ホーム、保育園の結果通知の送付が遅い。

また、申込書等の提出が市役所のみなのは不便である。
しかも、申込書が手書きなのは今の時代どうかと思う。

事務局

入所にあたっては、細かい家庭の内容を確認することになるので窓口まで来ていただいている。
郵送とした場合、申込に不備があった場合申込者にかえって手間がかかってしまうため、このよ
うな対応をしている。

申込書については担当に確認を行います。

結果の発送については、以前は2月下旬であったが、事務のやりくりで2月上旬に早めることが
できた。

これ以上早くするためには、締め切りを早めるしかないため持ち帰り検討を行います。

委員

郵送での申し込みについて市民からの要望はないのか。

事務局

窓口で受け付けを実施して、不備なく受付ができるのは1割程度しかないと感じている。

委員

コミュニティセンターでの受付などは出来ないのか。

事務局

コミュニティセンターではないが、4月入所の申込期間中には各保育園に職員が行って受付を実
施している。

会長

他に何かありますでしょうか。

無いようですので、これで平成29年度第3回子ども・子育て会議を閉会いたします。